嚥下機能障害患者の便秘に関する服薬の現状調査

～西陣病院で入院され、嚥下造影検査で嚥下障害と診断され便秘の治療を受けられた患者さん・ご家族の皆様へ～

当院では嚥下障害がある患者さんへの便秘治療の現状について調査を行います。そのため、入院中に嚥下造影検査で嚥下障害と診断され、便秘の治療を受けられた患者さんの診療録を過去に遡って調査させていただきたいと考えています。

研究責任者

西村智子　(内科)

対象

2024 年（平成 6 年）1 月 1 日から 2025 年（令和 7 年）6 月 30 日までの間に、西陣病院で嚥下造影検査を受けられ、嚥下障害と診断された入院患者さんで、便秘の治療を受けられた方が対象となります。

研究の目的

近年の我が国の超高齢化に伴い多くの方が嚥下障害に悩んでいます。嚥下障害の方は便秘になりやすく、治療を要する方が多いですが、錠剤を飲み込みにくかったり液体の便秘治療薬でむせたりすることがあり、薬剤を細かくつぶして内服する必要があったり、トロミ付きの水分で服薬したりするなどの工夫が必要ですが、適切な服薬方法は確立されていません。今回、嚥下障害があると診断された患者さんの便秘治療の現状を調査することで便秘の治療をより安全に効果的に行うための情報を収集し、嚥下障害のある患者さんの便秘の改善に役立て、栄養状態の改善や病状安定につなげていきたいと考えています。

研究の方法

西陣病院で入院し嚥下造影検査で嚥下障害があると診断された患者さんで便秘の治療を受けた患者さんの診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。対象患者さんの臨床情報を抽出します。抽出された情報は、個人情報を消去し匿名化されます。

資料の管理について

情報は全て匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。研究計画書および研究の方法に関する資料を入手または閲覧は可能です。ご希望の方は下記連絡先までご連絡ください。ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、令和７年７月 18 日までに下記連絡先までご連絡ください。なお、申し出がなかった場合には参加を了承していただいたものとさせていただきます。本研究は西陣病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

所属名・職名・氏名：　西陣病院薬剤師　木村梨乃
電話番号：(075-461-8800)、e-mail：rikimura-yaku@nishijinhp.com
受付時間：月火水木金 9:00-17:00